

Step1 文字を入力してみましょう。

S N S にアップしている写真から、あなたの居住地や通っている学校などが特定される可能性があることを知っていますか。スマートフォンで撮影した写真には、位置情報や撮影日などが記録されることがあります。そんなことは知っている、位置情報の記録をしない設定にしているから大丈夫だと安心して、それだけでは不十分かもしれません。匿名だからと安心していても、思ったよりも簡単にあなただと特定されてしまう可能性があるのです。

何分で入力できましたか？

Step2 10分間で文字を入力してみましょう。

ある日、学校から帰宅途中の道で見知らぬ大人の男性から声を掛けられました。その人はわたしを名前呼びますが、わたしは彼に見覚えがありませんでした。しばらく話の内容を聞いていると、Instagramのフォロワーであることが分かりました。わたしは写真を撮ることが好きで、匿名のアカウントで投稿をしていました。彼は「いつも見えています」と言い、写真を褒めてくれたので、とてもうれしい気持ちになりました。しかし彼が立ち去った後で、ある重大なことに気が付きました。彼はなぜわたしの名前や学校、通学路までも知っているのでしょうか。

わたしは怖くなり、友達に相談をしました。そこで、スマートフォンやデジタルカメラなど、GPSが内蔵されているものは、いつ、どこで撮影されたのかが写真に記録されてしまうということを知ったのです。撮影した緯度と経度、さらに撮影した方角まで埋め込まれるといいます。わたしはこれを知り、自分のスマートフォンの設定を確認したところ位置情報への記録の設定がオンになっていました。この位置情報の記録は、何げなく撮影した風景がどこのものかなど思い出を引き出すきっかけにもなり、使い方によっては便利なものです。しかし、それを公表する場合には注意が必要なのです。

これでなぞが解けたと安心していましたが、さらに友達と調べていると恐ろしいことが分かりました。LINEやInstagramなどのSNSでは、自動でこれらの情報を削除する仕様になっている場合もあるため、これだけが特定手段ではないかもしれないのです。写り込んでいる建物や看板、風景などから推測をして、インターネットや道路沿いの風景をパノラマ写真で提供する地図サービスなどを使って調べれば、簡単に場所が特定されてしまうといいます。載せている写真には、近所の風景や帰り道にあるお店で撮ったものなどもあり、わたしの生活圏を割り出すことは簡単だったのでしょうか。調べてみると、写り込んだ情報から個人を特定されて犯罪に巻き込まれたり、機密事項が流出してしまったりなど、大きな事件に発展したケースもあることが分かりました。

写真には、自分が思っている以上にさまざまな情報が含まれているということを認識したうえで、投稿には慎重にならなければいけません。投稿先のSNSはインターネットの入口で、その先は全世界に開かれていることを忘れてはいけません。

40
80
120
160
200
240
259
299
339
379
419
459
499
531
571
611
651
691
731
771
811
851
887
927
967
1,000

6級5級
4級
3級
準2級
2級
準1級
1級

何文字入力できましたか？